

### 2024-2025 連合滋賀新役員体制

#### 会長

氏名	区分	所属構成組織等
白木 宏司	再	電機連合滋賀地方協議会

#### 副会長

氏名	区分	所属構成組織等
中村 正吾	再	電機連合滋賀地方協議会
大西 省三	再	UAゼンセン滋賀県支部
榎並 典朗	再	JAM京滋
松井 大介	新	自動車総連滋賀地方協議会
佐賀 春樹	再	自治労滋賀県本部
辻 仁	再	JP労組滋賀連絡協議会
清原 勝	再	滋賀県教職員組合
速水 聡	再	滋賀県電力総連
白崎 直樹	再	私鉄滋賀県協議会

#### 事務局長

氏名	区分	所属構成組織等
池内 正博	再	UAゼンセン滋賀県支部

#### 副事務局長

氏名	区分	所属構成組織等
相澤三千代	新	JAM京滋
伴 幸士	再	JP労組滋賀連絡協議会
栗本いづみ	再	女性委員会
三添 浩幸	再	UAゼンセン滋賀県支部
川端 隆幸	再	滋賀県教職員組合
小栗 博明	再	JAM京滋
平塚 雄二	再	電機連合滋賀地方協議会

#### 執行委員

氏名	区分	所属構成組織等
原田 康	新	電機連合滋賀地方協議会
大江 彰宏	再	電機連合滋賀地方協議会
大山 祐弘	再	UAゼンセン滋賀県支部
沼尾 崇	再	UAゼンセン滋賀県支部
庄野 英夫	新	JAM京滋
市川 智也	再	自動車総連滋賀地方協議会
工藤 博司	再	自治労滋賀県本部
澤田耕太郎	再	JP労組滋賀連絡協議会
太田 恵	再	滋賀県教職員組合
杉江 勉	再	滋賀県電力総連
清水 久輝	新	基幹労連滋賀県本部
象 隆太郎	再	私鉄滋賀県協議会
奥 昌樹	再	全国競馬産業労働組合連合会
岡本 金樹	再	JR連合滋賀県協議会
柴田 武志	再	情報労連滋賀県協議会
石井 猛	再	運輸労連滋賀県連合会
太田 吉哉	再	印刷労連京滋地域協議会
夏原 奏	再	全印刷局労働組合彦根支部
増田 一	再	サービス連合
松本 有子	再	女性委員会
大田 香徳	再	女性委員会
武村 香織	再	女性委員会
J A M より	新	女性委員会

#### 会計監査

氏名	区分	所属構成組織等
上出左也香	再	滋賀県教職員組合
赤澤 貴之	再	JEC連合滋賀地方連絡会
岡本 一茂	再	国公総連滋賀県協議会



# 連合滋賀

日本労働組合総連合会滋賀県連合会

2023年11月30日

連合滋賀 第313号

大津市松本2丁目10-6

電話077-523-0500

発行・白木 宏司

編集・池内 正博

(定価 1部6円)

印刷 エメディア株式会社

## 連合滋賀第20回定期大会

### 社会を新たなステージへ、ともに歩もう、ともに変えよう ～仲間の輪を広げ 安心社会をめざす～



連合滋賀は11月10日(金)に琵琶湖ホテルにおいて、連合滋賀第20回定期大会を構成組織代表の代議員および特別代議員、連合滋賀役員、傍聴者等、約200名の参加のもと開催しました。

議長に林萌花氏(電機連合)、城弟光代氏(自治労)の両氏を選出し、本大会開催の初めに連合滋賀執行部を代表して白木宏司連合滋賀会長が挨拶を述べ、その後、連合本部村上陽子副事務局長、三日月大造滋賀県知事、徳永久志衆議院議員、嘉田由紀子参議院議員から来賓のご祝辞を賜るとともに、滋賀労働局、連合滋賀顧問、滋賀県労福協、各事業団体等の来賓の皆さまのご紹介を行いま

した。議案審議では全7本の議案を執行部から提起し、各議案とも全会一致で可決・承認され、役員体制については、白木宏司会長が再任されました。

功労者表彰では長年、連合滋賀の活動にご尽力いただきました村田浩幸前副会長、辻喜則前副会長、津田真志前執行委員、川中康前執行委員、谷川博樹前執行委員、藤森健二前執行委員の表彰が行われました。

その他、6月男女平等標語・川柳の最優秀作品1点、優秀作品2点の表彰が行われました。



白木宏司(要旨)  
連合滋賀会長挨拶

#### 2024春闘について

連合の中央執行委員会にて「連合の2年間の取り組みの結果、20年以上にわたるデフレマインドが変化しつつある。2024春闘の最大のカギは、社会全体で問題意識を共有し、持続的な賃上げを実現することである。賃上げに向けてはその環境整備が重要であり、価格転嫁などの取引の適正化の取り組みを強化する必要がある。」とし、賃上げ3%以上、定期昇給分含め5%以上の基本構想が確認されました。

連合滋賀としても、構成組織との連携強化、中小・非正規労働者の取り組み強化等、また賃上げの具体的な取り組みについて、検討を進めてまいります。

また、価格転嫁の課題については、行政と経済界と連合滋賀において、価格転嫁の構造的な課題を建設的に議論ができるプラットフォームなど解決に向けた仕組みづくりを模索してまいります。

#### 社会対話の重要性について

連合の意見や常識が本当に世の中から共感を得られるものか冷静に検討する必要があります。そういった点から、外の世界とのコミュニケーション、「社会的な対話」が非常に重要です。一方的な主張ではなく相手との共有を通じて、労働運動の基盤を構築し身近に感じてもらい、連合滋賀を広く意識してもらった運動で、連合滋賀の見える化・発信力強化を行ってまいります。

#### 政策活動・政治活動について

構成組織の支持政党の違いなど、組織一丸となって闘う体制が万全ではない部分もあり、結果、働く者・生活者の立場に立つ政治勢力を拡大できずにいることは忸怩たる思いがあります。今後も、連合本部とも連携を深め、地方での課題も提起しながら、組合員、有権者の意識、感覚をしっかりと見据えて対策を講じてまいります。

また、組織内議員の減少も課題ではありますが、私たちと志をともにする仲間の勢力拡大に向けて、組織内外の議員を問わず対応を進めてまいります。

#### ジェンダー平等の取り組みについて

連合『ジェンダー平等推進計画』フェーズ1は、本年、計画期間の最終年となりました。労働組合活動への女性参画や、より多様な人材が自ら参画したいという意識になるためには、旧態依然とした運動・活動スタイルからの脱却と風土変革が必要不可欠です。

決議、意思決定の場面に女性が参画できるように運動を加速させていく、ご協力をお願いします。



### 新任挨拶 副事務局長 (JAM) あいざわ みちよ 相澤 三千代

この度、11月10日の連合滋賀第20回定期大会において副事務局長を仰せつかりました、JAM京滋 ダイキン工業労働組合出身の相澤三千代と申します。

連合は「社会を新たなステージへ、ともに歩もう、ともに

変えよう～仲間の輪を広げ安心社会をめざす～」を新たなスローガンとし労働運動を進めて参ります。とりわけ、労働運動の基本である「対話(コミュニケーション)」もコロナ禍を経て不足しているようにも感じ、対話の充実こそが「ウェルビーイング」に近づける手段だと思います。

これまでの活動から女性の立場として労組は変革しにくい組織だと感じております。今、この多様な時代に「何が求められているのか」を改めて考え、～すべてにジェンダー平等の視点を！～掲げ、精一杯取り組んで参りたいと思います。皆様のご指導ならび力強いご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 大津市長選挙 連合滋賀推薦決定!

1月14日告示1月21日投開票

なりた せいりゅう  
**成田政隆**



政策動画など公開!







# 滋賀県への2024年度政策・制度要求と提言

働く者・生活者の立場から毎年、滋賀県に対して「要求と提言」を提出しております。

今年も8月に提出しました「要求と提言」に対して滋賀県からの回答をもとに、県の各局との「部局協議」、三日月滋賀県知事をはじめ各局局長との「総括協議」を実施し、滋賀県をとりまく課題について議論を行いました。



## 総括協議(11月8日)

白木会長より「労働人口、労働力不足に関して、どのような人づくりや教育ができるのか」、「滋賀県の北部振興について働く者の視点での意見」、「物価高による生活困窮者に対する支援」について、大きく3点について課題提起を行い総論的な部分を含め意見交換を行いました。

連合滋賀から、滋賀の労働力・働く場の確保と人材育成、中小企業支援、学校現場における現状と教員不足、多文化共生、県北部振興、生活困窮者支援、ひきこもり対策、地域の居場所づくり、災害対策、公共交通などについて意見を述べ、滋賀県と現状認識や課題を共有し、滋賀県と連携を強化していくことを確認し終了しました。

## 部局協議(10月17・18日の2日間)

部局名	協議項目	実際に協議した内容
総合企画部	●広域連携の推進 ●人権施策の推進 ●労働者共同組合法の支援 ●雇用拡大・安定・確保 ●滋賀県CO2ネットゼロ社会づくりの推進	●ヘイトスピーチの条例制定の必要性 ●北部振興の計画と課題 ●CO2ネットゼロ取り組みと県民の意識醸成 ●労働者共同組合法の推進 ●子どものメディアリテラシー教育の推進 ●外国人労働者の生活の安定
土木交通部	●琵琶湖や滋賀の美しい自然を守る諸施策の推進 ●大規模災害への対応 ●交通基盤整備の促進と公共・地域交通の充実 ●総合的な道路整備の促進	●公共交通の現状と課題 ●交通事業者の2024年問題 ●流域治水対策 ●道路整備(側溝整備、ピワイチコース) ●県有公園利用有料化の効果
健康医療福祉部	●ポストコロナ社会への総合的な対策 ●医療・介護・高齢者福祉サービスの充実 ●子どもの貧困対策 ●ヤングケアラーの支援体制の構築 ●生活困窮者の自立支援体制の確立 ●在日外国人教育の充実	●幼保無償化経過措置の現状(サンタナ学園等、県の支援の検討必要性) ●子どもの貧困対策・子どもの居場所づくり ●介護人材の確保、育成、定着、市町との連携状況 ●感染症対策状況 ●高齢者の孤独死対策、ひきこもり支援
知事公室	●大規模災害等への対応 ●交通基盤整備の促進と公共・地域交通の充実	●災害時の避難所確保状況・開設・運営 ●災害対応時の民間との連携状況等 ●災害対策マニュアルの策定状況
琵琶湖環境部	●県政の総合的な施策の推進とマザーレイクゴールズの取り組み推進 ●消費者行政の推進 ●農業水産業経営の安定と活性化	●琵琶湖森林づくりパートナー協定の締結状況 ●林業労働者の若手人材確保、林業従事者の育成 ●フードバンクの拡大、フードドライブ取り組み支援 ●マザーレイクゴールズの取り組みと方向性
総務部	●投票率向上に向けた取り組み ●地方税財政の確立 ●在日外国人教育の充実	●投票率向上の取り組み、若年層への主権者教育 ●外国人の子どもへの教育支援の必要性(サンタナ学園) ●行政におけるDX推進状況 ●地方交付税の確保状況
商工観光労働部	●人権施策の推進 ●ディーセントワークを中心に捉えた雇用拡大・安定・確保 ●県内企業の発展促進・中小企業活性化への支援 ●女性の活躍推進、男女平等参画社会づくりの推進、ジェンダー平等実現に向けた取り組み推進、ワーク・ライフ・バランスの推進	●製造業のAI・IOTの導入状況と事例 ●ゼロ金利融資の返済状況 ●男性の育休推進 ●固定的性別役割分担意識の解消 ●パートナーシップ構築宣言の推進 ●就職氷河期世代の支援 ●リスキリングに対する県の考え ●奨学金返還支援制度の創設 ●中小企業の人材不足 ●企業誘致 ●公正な採用選考
農政水産部	●環境こだわり農業の推進 ●農林水産業経営の安定と活性化 ●鳥獣被害防止対策	●農地活用、耕作放棄地対応 ●農水産業の担い手・継承者不足 ●農産物の有利販売、農業経営 ●環境こだわり作物・米のPR拡大 ●鳥獣被害防止対策
文化・スポーツ部	●文化・スポーツ政策	●国スポ・障スポの開催と開催後の施設活用 ●安土城復興進捗状況 ●文化庁との連携
教育委員会	●臨時教職員、学校事務職員の待遇改善 ●インクルーシブ教育の推進 ●部活動の地域移行 ●学校における教員不足の解消と教職員の長時間労働の解消	●教員不足・過重労働の解消 ●学校現場の長時間労働の是正 ●入試における合理的配慮の提供 ●多様な学習ニーズへの対応 ●部活動の地域移行の現状 ●臨時教職員の待遇改善



# 男女平等標語・川柳入選作品

応募総数 341件

最優秀作品

## 多様性 認めて広がる 可能性

全労金 近畿労働金庫労働組合 西岡薫さん

優秀作品

## 男らしさ 女らしさよりも その人らしさ

自動車総連 ダイハツ労働組合 佐武彰さん

## ジェンダーレス はじめの一步は 私から

自動車総連 ダイハツ労働組合 西川怜志さん

佳作などの作品はこちらから



## 連合滋賀活動アルバム

### 女性組合員交流会

10月22日(日) トラットリア デラ・メーラ(草津市)



女性委員会にて、女性組合員を参加対象として女性が気軽に参加できるイベントを実施し、連合滋賀の活動への女性組合員の参加促進、情報交換など活性化につなげる交流会を開催しました。

第一部では、(株)ルネサンスの佐藤ひさきさんに「スリープタフネスセミナー」と題して、質のよい睡眠をとり健康を保つ秘訣などを学び、第二部ではランチ交流会で会話を楽しみながら、交流を深めました。

### 中小労組連絡会議視察・交流研修会

10月31日(火) ヤンマーパワーテクノロジー(長浜市)



4年ぶりに実施「ヤンマーパワーテクノロジー」へ訪問し、エンジンの製造過程の見学に加え、安全対策を学ぶ施設、新入社員の研修施設を見学しました。

労組役員との意見交換では女性登用、安全面・健康面などの活発な質問や、従業員改善提案制度など、興味深い話も聞かせていただき、有意義な意見交換でした。

### 青年第23回スポーツ交流会

10月28日(土) 彦根パナソニック体育館(彦根市)



連合滋賀青年委員会にて、第23回スポーツ交流会(ミニ運動会)を青年層を中心に85名の参加のもと開催し、普段関わりの少ない他の労働組合の方同士、チームを組むなど、競技の中で交流し、笑顔溢れる運動会となりました。

### 中小労組連絡会議第30回総会・研修会

11月18日(土) クサツエストピアホテル(草津市)



2024年度活動計画、2024-2025年度役員体制など満場一致で承認、山本博之新議長(JAM・富士車両労働組合)より、中小労組連絡会議を活性化に向けて、まずは2024春季生活闘争を労働条件の改善に向け戦い抜き頑張ろうと2024年の活動がスタートしました。

研修会では、労働災害を減少させるための「第14次労働災害防止推進計画」について滋賀労働局労働基準部労働安全課堀貴志課長より、その重点事項について説明を受けました。